

令和5年北関東ジュニアゴルフ交流戦

組合せ及びスタート時刻表

令和5年11月23日(祝)

サンコーカントリークラブ(東コース)

OUT

組	時間	部門	氏 名	県	氏 名	県	氏 名	県	氏 名	県
1	8:44	高校生男子	井草 星那	群馬	井上 笑慈	栃木	柴田 悠希	茨城		
2	8:52	高校生男子	島津 翔太	栃木	赤尾 風音	群馬	常盤 和也	栃木		
3	9:00	高校生男子	金子 楽來	茨城	山口 吉盛	群馬	桑谷 海翔	栃木		
4	9:08	中学生男子	有賀瑛一朗	群馬	渡邊優名利	栃木	内田 空汰	群馬		
5	9:16	中学生男子	水沼 勇太	栃木	豊嶋 柁晴	群馬	中尾 樹人	栃木		
6	9:24	中学生男子	藤村 龍謙	茨城	飯塚龍之介	群馬	千葉 紫音	栃木		
7	9:32	小学生男子	島田笑生人	群馬	小筆 一颯	栃木	関 奏弥	茨城	三好 賢土	群馬
8	9:40	小学生男子	増田 悠人	栃木	石川 翼	茨城	伊藤 朔	群馬	山川 泰董	栃木
9	9:48	小学生男子	石塚 大和	茨城	小池 丈	群馬	那須 瑛介	栃木	大山 湧	茨城

IN

組	時間	部門	氏 名	県	氏 名	県	氏 名	県	氏 名	県
1	8:44	高校生女子	谷 寧々	群馬	山本 実希	栃木	人見乃瑠亜	茨城	二宮 佳音	群馬
2	8:52	高校生女子	辻 結名	栃木	渡辺 咲香	茨城	金子 愛梨	群馬	齋藤 愛桜	栃木
3	9:00	高校生女子	三次 凧	茨城	鈴木 柊里	群馬	松枝 未倖	栃木	間中 鈴子	茨城
4	9:08	中学生女子	廣野 里彩	群馬	土屋オードリー	栃木	関 柚花	茨城	横田こころ	群馬
5	9:16	中学生女子	五月女愛來	栃木	高木 杏衣	茨城	須永さくら	群馬	黒須 愛生	栃木
6	9:24	中学生女子	磯崎 玲杏	茨城	中野 佳音	群馬	大森 未来	栃木		
7	9:32	小学生女子	須田陽菜乃	群馬	吉永 芽育	栃木	古滝 侑愛	茨城	高木 愛奈	群馬
8	9:40	小学生女子	高野 心望	栃木	木村 那空	茨城	林 巧	群馬	菊地 美琴	栃木
9	9:48	小学生女子	石塚 愛梨	茨城	西澤 陽菜	群馬	戸澤 咲椋	栃木	柴田 愛未	茨城

- ・受付開始時間7時30分～(各自スタート時間に合わせて各県にて受付)
- ・練習場は1人1カゴ(30球)を限度とする(90ヤード・13打席)
- ・乗用カート使用のセルフプレー 群馬県ゴルフ連盟ジュニア委員が帯同します。
- ・競技終了後クラブハウスにて表彰式を行います。
- ・サンコーカントリークラブ(027-388-2800)

競技委員長 矢野 英明

令和5年度 北関東ジュニアゴルフ交流戦

小学生男子・女子

開催日：令和5年11月23日（祝）

開催コース：サンコーカントリークラブ（東コース）

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. 使用ティーは赤マークとする。
2. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
 - (4) 黄黒の縞杭(本競技は適用しない)。
 - (c) 電磁誘導カート用のコンクリート軌道は全幅をもって全幅をもって動かさない障害物とする。
4. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
5. クラブと球の規格
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格
6. ゴルフシューズ
ローカルルールひな型 G-7 を適用する。
7. プレーの中断と再開(規則 5.7)
 - (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
 - (b) 通常中断(日没やコースがプレー不能)
規則 5.7b、c、d に従って処置すること。
 - (c) プレーの中断と再開の合図
通常のプレー中断 : カートナビにて通報する。
陰悪な気象状況による即時中断：カートナビにて通報する。

プレーの再開

: カートナビにて通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習(規則 5.2)

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 : 一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2回目の違反の罰 : 失格

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. タイの決定方式

タイスコアは原則同順位とするが、予選通過ラインにまたがる場合は10番からのマッチング・スコアカード方式で順位決定する。なお決定しない場合は18番からのカウントバックで順位決定する。

■ 距離表 (東コース)

HOLES		1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
YARDS	赤	347	304	398	136	310	410	341	107	310	2,663
P A R		4	4	5	3	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
392	121	413	153	289	353	360	329	360	2,770	5,433
5	3	5	3	4	4	4	4	4	36	72

注意事項

- グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
- 無断欠席者とスコアカード未提出の者は、1年間主催競技の出場を認めない。
- 前の組と16分以上遅れた場合は、ペナルティーを科すことがある。

競技委員長 矢野 英明

令和5年度 北関東ジュニアゴルフ交流戦

中学生男子・女子

開催日：令和5年11月23日（祝）

開催コース：サンコーカントリークラブ（東コース）

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1. 使用ティーは男子が緑マーク、女子はゴールドマークとする。
2. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤードージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
 - (4) 黄黒の縞杭(本競技は適用しない)。
 - (c) 電磁誘導カート用のコンクリート軌道は全幅をもって全幅をもって動かさない障害物とする。
4. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
5. クラブと球の規格
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格
6. ゴルフシューズ
ローカルルールひな型 G-7 を適用する。
7. プレーの中断と再開(規則 5.7)
 - (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。
委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰:失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
 - (b) 通常中断(日没やコースがプレー不能)
規則 5.7b,c,d に従って処置すること。
 - (c) プレーの中断と再開の合図
通常プレー中断 : カートナビにて通報する。
陰悪な気象状況による即時中断: カートナビにて通報する。

プレーの再開

:カーナビにて通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習(規則 5.2)

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 :一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2回目の違反の罰 :失格

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. タイの決定方式

タイスコアは原則同順位とするが、予選通過ラインにまたがる場合は10番からのマッチング・スコアカード方式で順位決定する。なお決定しない場合は18番からのカウントバックで順位決定する。

■距離表 (東コース)

HOLES		1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
YARDS	緑	390	396	489	171	403	517	378	127	401	3,272
YARDS	ゴールド	347	372	398	136	341	483	341	107	372	2,897
P A R		4	4	5	3	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
480	179	477	176	361	410	416	369	392	3,260	6,532
480	121	413	153	289	353	360	329	392	2,890	5,787
5	3	5	3	4	4	4	4	4	36	72

注意事項

- グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
- 無断欠席者とスコアカード未提出の者は、1年間主催競技の出場を認めない。
- 前の組と16分以上遅れた場合は、ペナルティーを科すことがある。

競技委員長 矢野 英明

令和5年度 北関東ジュニアゴルフ交流戦

高校生男子・女子

開催日：令和5年11月23日（祝）

開催コース：サンコーカントリークラブ（東コース）

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1. 使用ティーは男子が青マーク、女子は緑マークとする。
2. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤードージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
 - (4) 黄黒の縞杭(本競技は適用しない)。
 - (c) 電磁誘導カート用のコンクリート軌道は全幅をもって全幅をもって動かさない障害物とする。
4. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
5. クラブと球の規格
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このローカルルールの違反に対する罰：失格
6. ゴルフシューズ
ローカルルールひな型 G-7 を適用する。
7. プレーの中断と再開(規則 5.7)
 - (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
 - (b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)
規則 5.7b、c、d に従って処置すること。
 - (c) プレーの中断と再開の合図
通常プレー中断 : カートナビにて通報する。
陰悪な気象状況による即時中断 : カートナビにて通報する。

プレーの再開

:カーナビにて通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習(規則 5.2)

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 :一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2回目の違反の罰 :失格

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. タイの決定方式

タイスコアは原則同順位とするが、予選通過ラインにまたがる場合は10番からのマッチング・スコアカード方式で順位決定する。なお決定しない場合は18番からのカウントバックで順位決定する。

■距離表 (東コース)

HOLES		1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
YARDS	青	413	410	495	202	418	557	395	141	416	3,447
YARDS	緑	390	396	489	171	403	517	378	127	401	3,272
P A R		4	4	5	3	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
516	186	487	192	375	425	482	385	464	3,512	6,959
480	179	477	176	361	410	416	369	392	3,260	6,532
5	3	5	3	4	4	4	4	4	36	72

注意事項

- グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
- 無断欠席者とスコアカード未提出の者は、1年間主催競技の出場を認めない。
- 前の組と16分以上遅れた場合は、ペナルティーを科すことがある。

競技委員長 矢野 英明